

平成二十四年二月二日提出
質問第三二二号

今季の豪雪による農林水産業に係わる対策に関する質問主意書

提出者 木村太郎

今季の豪雪による農林水産業に係わる対策に関する質問主意書

今季の冬は、冬型の天気が続き、気温も低く全国的に例年と比較し、一・五倍から二倍の積雪量となり、厳しい日々が続いている。

これに伴い、農林水産業関係においても被害が出始め、春以降の生産活動に大きな支障をきたすのではないかと、第一次産業に携わる方々から危惧する声が次第に大きくなっている。まだまだ厳しい冬が続く中で、豪雪による被害について、農林水産業に係わる対策が極めて重要と考える。

従って、次の事項について質問する。

一 全国的に記録的な豪雪となっている状況の中で、農業用ハウスの損壊をはじめ農業・林業・水産業それぞれにおける被害状況はどのようになっているのか。また、具体的にどのような被害が目立っているのか示されたい。

二 私の地元青森県津軽地域は、日本一のリンゴの生産地域であるが、今季の記録的な豪雪により、リンゴの枝折れ被害や割開、野ネズミなどの食害などの被害が多くなってきている。豪雪による被害を最小限に食い止めるため、雪下ろしや埋まった枝の掘り起こしなどが大切である。そのため、農道の除雪を進め、

融雪剤を散布することなど速めに対応することが求められている。市町村など地方自治体と農林水産省はどのように連携し、国として対策を講じていくのか、野田内閣の見解如何。

三 地方自治体に財政的な支援をするためにも、農林水産省は、総務省はじめ政府一体でどのように対策を講じていくのか、野田内閣の見解如何。

右質問する。